

2021 年度溶生会総会 議事録

(1) 開催日時：令和2年2月9日(火) 14:00～15:00

(2) 開催場所：オンライン会議 (Webex)

(3) 出席者：37名

(4) 資料

資料1 2017-2020 年度溶生会会務報告

資料2 2017-2020 年度決算報告

資料3 旧同窓会会則

資料4 新同窓会会則

資料5 2017-2020 年度本部役員名簿

資料6 2021-年度本部役員名簿

資料7 2021 年度予算案

資料8 2021 年度活動計画

資料9 生産科学コースの現状紹介資料

(5) 議題：

1) 日納会長ご挨拶

日納会長からのご挨拶として、コロナ禍が終息後の日本の産業界の進むべき方向などについて示唆を与えていただき、また、今後の新しい役員体制での溶生会の益々の発展を祈念するお言葉が述べられた。

2) 溶生会会務報告について

資料1に基づき、廣瀬専務理事より2017年度から2020年度の溶生会の会務報告として、溶生会春の会、生産科学技術交流会の報告、ならびに溶生会入会金徴収の状況について報告がなされた。

3) 溶生会財務状況について 資料2

資料2に基づき、廣瀬専務理事より2017-2020年度決算の報告がなされた。今回より、一般会計と特別会計（生産科学技術交流会、総会などのイベント）に分けて決算処理していることが述べられ、内容について承認された。

4) 同窓会会則の改訂について 資料3、4

資料3、4に基づき、廣瀬専務理事より、現在の会則は2016年の総会の際に改訂したものであり、今回の総会にあたってのさらなる改訂案について説明がなされた。今回から、会計監査を担う役員として監事を設置すること、また、役員の選任方法と職務、ならびに総会の内容について明記したことなどが報告され、承認された。なお、今後も会則は必要に応じて改訂を検討することが述べられた。

5) 本部役員について 資料5、6

資料5、6に基づき、廣瀬専務理事より新本部役員リストの紹介がなされた。新会長、新副会長3名、新専務理事の就任、ならびに新理事3名と新監事2名の就任について承認された。この総会をもって新しい本部役員体制での活動を開始することが承認された。

6) 新会長挨拶

馬淵新会長より就任のご挨拶がなされた。はじめに日納前会長への御礼の意が表され、自己紹介の後に会長としての抱負について述べられた。溶生会の役割は、一つは会員相互の親睦の場の提供であるが、学科の発展に何らかの関与をすることも重要で、執行部の皆さんと相談しながらその方法や活動を計画していきたいとことが述べられた。また、この溶生会の場を通じて、会員の皆さんが新しい発想で変革に取り組み、母校阪大、ひいては日本の技術、経済を牽引することに繋がっていくことを期待して締めくくられた。

7) 新専務理事挨拶、次年度予算案・活動計画 資料7、8

才田新専務理事より就任のご挨拶がなされ、溶生会の活性化に向けて会員の皆さんへのご協力を賜りたい旨が述べられた。続けて、資料7、8に基づき、次年度の予算案ならびに活動計画について報告がなされた。予算案に基づいた2021年度活動計画について、溶生会春の会、生産科学技術交流会、溶生会便りの発行、理事会、総会、動静調査などを実施することが報告された。なお、コロナ禍の影響で、溶生会春の会は東部支部より中止が決定されたとの連絡があったことが報告された。また、理事会・総会についてはWEB会議を活用できるのであればこれまで以上に頻繁に行いたい旨が述べられた。

8) 生産科学コースの現状紹介

大畑理事（2021年度の生産科学コース長）より、資料9に基づき、生産科学コースの変遷、講座・教員構成、ならびに教育・研究活動の現状について簡単に紹介がなされた。

9) その他

最後に、廣瀬専務理事より、これをもって新役員体制での溶生会活動を開始することが述べられ、引き続き会員の皆さんへのご支援とご協力をお願いされ、閉会とされた。なお、本日の総会資料はご要望があれば溶生会事務局に連絡いただければ送付させて頂く旨が述べられた。